

【北海道庁から】北海道地域おこし協力隊メールマガジン

北海道 総合政策部 地域創生局 地域政策課

■■■■■■■■■■ 北海道の地域おこし協力隊の方々にお届けする  
■■■■■■■■■■ メールマガジン♪  
■■■■■■■■■■ 研修会やイベントの開催情報  
■■■■■■■■■■ 全道各地で活躍する地域おこし協力隊の活動状況、  
■■■■■■■■■■ 定住・起業の支援情報などを発信します。

\*\*\*\*\*

■目次

- 【1】西塔さん連載企画！～第8回「予算の時期にできること」文 西塔大海さん（さとのば大学講師）
- 【2】卒業後の起業を考えている方必見！～「移住創業セミナー」、「第11回女性×若者向け創業相談ウィーク」開催のお知らせ！
- 【3】農業や農畜産品販売に従事している方必見！～情報募集中！北海道農政事務所「みどりの食料システム戦略」特集ページ～
- 【4】デザインに自信のある方必見！～2027年国際園芸博覧会のロゴマーク募集中！

\*\*\*\*\*

- 【1】西塔さん連載企画！～第8回「予算の時期にできること」文 西塔大海さん（さとのば大学講師）

今回は、予算の話をしましょう。

10月、11月になってから、協力隊の担当職員さんに「そういえば、来年度何かしたいことある？」と唐突に聴かれた協力隊の方はいませんか？  
何と答えたでしょうか？中には、「今年度も終わってないのに、気が早いな～」とスルーしたり、生返事をしたりした方はいませんか？

実はこれが「来年度の活動費」を左右する重要なヒアリングだったりします。  
というのも、ちょうど今が予算を考える時期なのです。

つまり来年度に、各課が各事業で必要となる予算の計画書を必死で作っているのです。  
地域おこし協力隊の「活動費」も、役場の年間予算の一部として見積りが行われているはずで  
す。今のうちに、来年度の計画を考えて「〇〇というイベントで消耗品が〇〇円必要」と答え  
られると、来年度の予算に盛り込まれる可能性があります。あくまで、可能性です。

皆さんも「活動費が200万円ある」という“勘違い”を聞いたことがあるかも知れませんが、活動  
費は自治体ごとに予算化される金額は全く違います。何に使えるかの用途も違います。  
200万円はあくまで国が補填する上限金額であって(特別交付税という)、そのうち、いくらを  
予算確保するかは、各自治体の考え方や庁内の駆け引きによります。

また、予算化プロセスは素人にはややこしく、協力隊や担当職員だけが必要性を訴えてもま  
くいきません。  
予算（活動費）計画は担当課が作ったあと、財政担当課で議論され、市町村長が査定し、3月  
議会で承認されなければいけません。  
それぞれの段階では厳しいチェックが入り、カットされていきます。

僕ら協力隊ができることといたら、担当職員さんの「来年は何をやるつもり？」という問い  
かけを待ち構えて、すかさず来年度の計画を伝えることくらいだと思います！  
検討を祈ります！

## ■西塔大海（さいとうもとみ）

合作株式会社取締役 さとのば大学講師

1984年山形県生まれ。2013年、福岡県上毛町に移住し地域おこし協力隊として活動。その後、地域おこし協力隊の支援・制度設計の専門家として、全道各地の自治体で導入・活動・起業の支援に携わる。

また、各地域での移住促進・空き家活用・人材育成などの地域プロジェクトマネージャーの経験を活かし、提言やアドバイザーを努めている。

○さとのば大学 <https://satonova.org/prospective/>

○西塔さん Facebook <https://www.facebook.com/saito.motomi>

### 【2】卒業後の起業を考えている方必見！～「移住創業セミナー」、「第11回女性×若者向け創業相談ウィーク」開催のお知らせ！

日本政策金融公庫様から、創業に係るイベント情報を2ついただきました。

任期終了後の起業を考えている方は、ぜひ、参加してみてください！

#### 【移住創業応援セミナー】

地域が一体となって事業者の支援に力を入れている和歌山県田辺市と日本政策金融公庫が共催。同市が実施する「たなべ未来創業塾」にスポットを当て、地方移住や地域創業の魅力、最新のトレンドや先輩创业者の体験談等を発信します。

○開催日時：2022年11月19日（土） 13：00～15：30

○開催方法：オンライン開催 ※事前予約制・参加費無料

詳細については下記 URL からご確認ください

<https://ijuu-sougyou-ouen-2022.com/>

#### 【第11回 女性×若者向け創業相談ウィーク】

創業に興味がある女性や学生を含む若者の皆さま、創業を検討されている方を主な対象とした、イベントや相談会を2022年11月から12月にかけて、全国で開催します。北海道内では、9会場で計14回の開催予定です。

詳しくは、下記 URL にてご確認ください。

<http://sougyou-soudan-week-2022-10.com/>

こちらのイベントは、リアル（対面式）のほかオンラインでも参加出来る会場があり、遠方からでも参加が可能です。また、創業計画書セミナーなどがありますので、任期終了後の起業を考えている方は、ぜひ、参加してみてください。

### 【3】農業や農畜産品販売に従事している方必見！～情報募集中！北海道農政事務所「みどりの食料システム戦略」特集ページ～

北海道農政事務所様から、特集ページの掲載依頼がありましたので、興味のある方は、ぜひ、応募してみてください。

農林水産省では、持続可能な食料システムの構築に向け、環境と調和した農林水産業・食品産業の取組を推進する「みどりの食料システム戦略」を策定し、環境に優しい農林水産業・食品産業の推進に努めています。現在、北海道農政事務所ホームページでは「みどりの食料システム戦略」の特集ページ（<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/top.html>）を開設しています。今回は、こちらのホームページの内容を充実させるべく、協力隊の皆様から以下の2項目について道内各地の情報を募集します！

○環境に配慮した農業などに取り組む皆様を紹介しています！

「みどりの食料システム戦略」特集ページでは、「有機農業」・「スマート農業」・「再生可能エネルギーの活用」など...環境に配慮した農業などに取り組む皆様を紹介！

これらの取組に関わっておられる、またはお近くの取組をご存じの協力隊の皆様、特集ページで紹介したい取組がありましたら、ぜひご一報ください。

※特集ページでの紹介にあたっては、掲載資料を作成いただく場合がございます。以下の例をご覧ください（掲載用のフォーマットをご用意していますので、ご連絡ください）。

例) 有機農産物で消費者をつなぐ 株式会社しみず農園（北斗市）

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/attach/pdf/top-20.pdf>

○有機 JAS 農畜産食品を取り扱っている販売店を紹介しています！

「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに目指す姿として、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大することを目標としております。

まずは、有機農産物・食品を手にとっていただき、消費の拡大につなげるために、「有機食品MAP」を作成しました。こちらのマップでは、「道央」・「道北」・「道南」・「道東」各エリアに有機 JAS 農畜産食品を取り扱う販売店をリンク付きで紹介中！

大手スーパーマーケットや道の駅、更には農場の直売所まで、幅広く紹介しています（現在134件）。まだまだ店舗情報を募集しておりますので、皆様のお近くに「有機食品MAP」（<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/hokkaidomap.html>）に掲載されていない販売店がありましたら、ぜひご紹介ください！

※掲載にあたっては販売店のホームページへのリンクが必要となります。

情報掲載にご興味のある方は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

○お問い合わせ先

農林水産省 北海道農政事務所 企画調整室

TEL：011-330-8801

MAIL：[hokkaido\\_kikaku@maff.go.jp](mailto:hokkaido_kikaku@maff.go.jp)

○「みどりの食料システム戦略」の詳細については、以下のホームページをご参照ください。

北海道農政事務所「みどりの食料システム戦略」特集ページ

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/top.html>

【4】デザインに自信のある方必見！～2027年国際園芸博覧会のロゴマーク募集中！

今回は、北海道農政事務所様から、コンテスト情報もいただいております。

デザインに自信のある方は、ぜひ、応募してみてください。

2027年に横浜市で開催される2027年国際園芸博覧会（以下、本博覧会）は、日本で37年ぶり開催される最上級（A Iクラス）の園芸博覧会です。この度、本博覧会の開催に向け、2022年10月20日 木曜日～11月5日 土曜日の期間に本博覧会のロゴマーク公募を行っております。賞金あり、プロ・アマ問わず応募可能ですので、興味・関心のある方・団体はぜひ応募してみてください！

詳しくは以下のHPを御参照下さい。

○国際園芸博覧会 TOP ページ

<https://expo2027yokohama.jp/>

○ロゴマーク募集ページ

<https://expo2027yokohama-logo.jp/>

